

議会だより

NO. 31
平成25年3月発行

《11月臨時会・12月定例会・1月臨時会》

- 新議会スタート!! 議員紹介、委員会構成…………… P 2～3
- 平成24年第4回定例会議案審議…………… P 4～5
- 一般質問新人議員も含めて8人が登壇…………… P 6～13
- 常任委員会活動と議員発議…………… P 14
- 追跡調査!! 議員の質問とその後の行方…………… P 15
- ようこそみなみはまへとお知らせ…………… P 16

新議会スタート!!

平成24年9月30日に行われた町議会議員選挙において新人議員6人を含む14人の議員が選出されました。また11月1日の臨時会では、議長と副議長が互選により選ばれ、各委員会、各事務組會議議員も決定し、新たな議会がスタートしました!

● 議長 田中 昭彦



昨年の町議會議長選挙の結果、議長に就任することになりましたが、その職責の重大さに身の引き締まる思いであります。

私は常々、町当局には「執行権」、議会には「議決権」があり、それぞれ立場が違いますが、目的は町民の幸せという同じ方向であり、その結果責任を負っていると考えています。

そのため、議会としても考えられるあらゆる手段を講じて、その目的遂行に頑張っていくたいと思っています。

そして、町民の皆さまには、さらに町政に対する関心や興味を持っていただきたく、何らかの交流や提案を通じて、住みよい町づくりに励むつもりです。

また、議会に対する意見や要望・感想を賜りたく存じていますので、今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

● 副議長 竹本 栄次



このたび、議員各位のご支持をいただき、副議長に就任しました。

まだまだ経験不足ではありますが、議員のみなさんと協力しながら職務に努力したいと思っています。

副議長として、私なりに一生懸命頑張りますのでよろしく申し上げます。

● 事務組會議議員

● 御坊日高老人福祉施設事務組會議 (1名)	北谷 清治
● 日高広域消防事務組會議 (1名)	森坂 義明
● 田辺市周辺環境衛生施設組會議 (3名)	下村 勤 原田 覚 谷本 吉弘
● 田辺周辺広域市町圏組會議 (2名)	田中 昭彦 竹本 栄次
● 公立紀南病院組會議 (2名)	田中 昭彦 竹本 栄次
● 和歌山県後期高齢者医療広域連合 (1名)	田中 昭彦
● 町監査委員 (議会より1名)	北谷 清治 (12月定例会で同意)

● 議員紹介



井口 雅裕

無我夢中、私の出来る範囲で、精一杯頑張ります。出来る範囲を拡げたい。



中井 重雄

住民の声を議会に届け、住みやすいまちづくり目指し頑張ります。



下村 勤

地場産業振興・地域活性化・災害に強い安心安全なまちづくりに取り組みます。



森坂 義明

2期目になりますが、初志貫徹の思いです。よろしくお願ひします。



中本 光一

私たちの町”みなべ町”を、私たちの手で住みやすい町にしましょう。



楠本 誠二

議員として2期目に入り、町内外に目を配り、良い点は多いに取り入れる。



真造 賢二

みんなの知恵を結集し、力を合わせ、もっと町を元気にしましょう！



原田 覚

一番の若手ですが、力強く2期目の活動に取り組んでいきます。



池田 真作人

強い人が弱い人の傍らに寄り添う社会を目指します。



佐々木 香徳

身近な要望から全国的課題まで、憲法を精神を根本に素早く努力します。



谷本 吉弘

地震・津波・災害による死者や行方不明者ゼロの町を目指し頑張ります。



北谷 清治

地域の発展と、明るい住みよいまちづくりを目指します。

● 委員会構成

総務文教常任委員会（7人）

町財政・町有財産・消防防災・社会福祉・健康保険・教育関係などの事務調査や請願審査を行います。

委員長 **北谷 清治**

「委員会活動を通じて、見識を高めていきます。」

副委員長 **森坂 義明**

委員 **井口 雅裕 中井 重雄**

中本 光一 佐々木 香徳 田中 昭彦

産業建設常任委員会（7人）

ゴミや環境・農業・林業・水産・観光・公園・都市計画・道路橋梁河川・地籍調査・災害・上下水道などの事務調査や請願審査を行います。

委員長 **下村 勤**

「地場産業の発展や魅力のある活気溢れた地域社会の実現に取り組みます。」

副委員長 **原田 覚**

委員 **楠本 誠二 真造 賢二 池田 真作人**

谷本 吉弘 竹本 栄次

議会運営委員会（6人）

議会運営に必要なことを決定しています。

委員長 **楠本 誠二**

「議会運営委員会として活発に、議会の運営に携わっていきます。」

副委員長 **北谷 清治**

委員 **中井 重雄 下村 勤 中本 光一**

真造 賢二

議会広報特別委員会（6人）

議会広報として議会だよりを編集し、発行しています。

委員長 **原田 覚**

「皆さまに議会の内容をわかりやすく、興味を持っていただけの広報を目指します。議会だよりを見てくださいね。」

副委員長 **真造 賢二**

委員 **森坂 義明 中本 光一 楠本 誠二**

池田 真作人

平成24年第4回定例会議案審議

議案審議で、議員が質疑した一部をまとめ報告します。なお、各議案で議員の質疑した内容を知りたい方は、町立図書館で会議録を閲覧することができます。

- 日程
 - 12月13日（木）
 - 本会議
 - ・ 監査委員同意2件・承認（予算）1件の質疑、採決
 - ・ 町長より議案16件の提案説明
 - 休会中（委員会活動）
 - 12月18日（火）
 - 本会議 一般質問
 - 12月20日（木）
 - 本会議
 - ・ 議案16件（条例・予算）の審議、採決
 - ・ 町選挙管理委員会委員（4人）と補充員（4人）の選挙
 - ・ 議員発議3件
 - ・ 総務文教常任委員会
 - の閉会中の継続審査（請願）
 - ・ 閉会中の各常任委員会や議会運営委員会の所管事務調査

議案第7号

● みなべ町都市公園条例の一部を改正する条例について

Q 高台への公園整備についての考えは。

A 高台では一次避難のための広場の確保、それから二次三次避難用地の確保もしていきたい。



議案第8号

● みなべ町下水道条例の一部を改正する条例について

Q 公共下水道の既存不適格になる例はあるのか。

A また、改正後の規定には適合しないものが実際に存在するのか。現在の町公共下水道での不適格箇所はありません。



議案第10号

● みなべ町辺地総合整備計画の策定及び変更について

今後も一切ないよう、指導していくつもりです。

Q 工事延長が同じなのに、町道滝線と東神野川線の事業費の違いは。

A 町道滝線は以前の用地や物件補償はほとんどありませんが、東神野川線には橋や大きな擁護壁が要する箇所が多くあります。

Q 林道事業は平成24年度で終わるのですか。

A 当初は平成16年度から24年度で終わる予定でしたが、2年延びています。農林水産省で事業が認められると、総務省に整備成果書を追加し、お願いしたいと思えます。



Q 辺地債事業は、非常に有利な事業だと思いが、適用される区域はどこか。

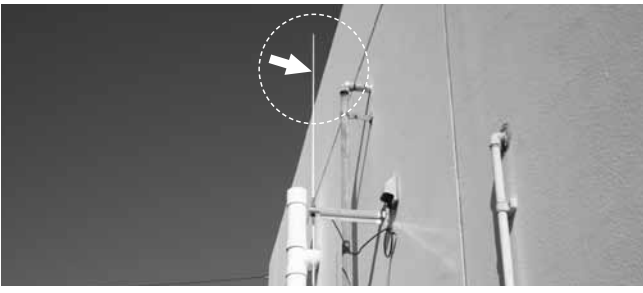
A 高城・清川・岩代の久木や戸仲が適用される予定です。

補正予算

●無線放送受信機調整 手数料

Q 手数料とは16万円も要するものなのか。

A 電波の強い所は1台7千円の設置調整費だけで良いのですが、電波の弱い所は別にアンテナの設置費3万8千円を要し、総額16万円になります。



●消火栓設置工事 負担金

Q この予算の対象外の地区でも、新しい家が増えた場合には、同様に消火栓は設置されるのですか。

A 対象となる地区については、消防団や広域消防と相談し、必要な箇所には設置していきます。



●給食試食代

Q 試食代140万円とは。

A 給食開始にあたり、慣れていただくためにも、南部小・中学校約660人の試食を8日間分、必要と考えて計上したものです。

●給食センター竣工式

Q 竣工式にかかる費用は。

A 記念品代に43万円、印刷代に26万円、看板など委託料25万円の総額約94万円です。

Q 竣工式の趣旨に照らして、この予算は妥当か。

A 町の悲願であった給食センターの完成を町内外に広く知らせ、皆さんの記憶へ留めていただくために

も、招待者には記念品を、出席者にはお土産代を計上し、看板委託料は看板製作や設置代を計上しています。

Q 給食センター竣工式での記念品は、誰に渡すのか。

A 学校給食運営委員や用地を提供して下さった方、工事中に迷惑をかけた地元の方々には渡す予定です。

Q 町長の進める行政改革の方針や予算執行に対する町民の意識について、この予算は適切なのか。

A 必要な経費を精査し、極力安価な方法を考えていきます。

討論

質疑終了後、給食センター竣工式に要する予算の反対・賛成討論が相互にありました。

【反対】 給食センター竣工式の予算について反対します。

理由は、町長の行財政改革の方針、町民の予算執行に対する意識を勘案して、予算の妥当性は認められない。記念品がなくても立派に取り行えるし、看板などの設置も手作りで安価にできるはず。

【賛成】 南部小・中学校の保護者から長年にわたり、学校給食を実現して欲しい経緯がありました。

学校給食が始まったという記念行事は、ぜひ行うべきでは。

採決

多数の起立により、「可決」されました。

平成24年11月1日

平成24年第4回

臨時会

同意案件2件（教育委



員会委員）が提出され、審議した結果、全て可決されました。

平成25年1月30日

平成25年第1回

臨時会

・議案4件（工事請負契約1件、工事請負変更契約2件、補正予算1件）が提出され、審議した結果、全て可決されました。

はら だ さとる
原田 覚 議員



防災対策のさらなる向上

一般質問は、平成24年12月18日に8人の議員が行ないました。

質問 町長は、津波対策については高台に広い道を通したい、津波避難タワーをいくつか整備したいと述べていましたが、具体的な考えは。

町長 平成25年3月までに策定予定の県津波浸水想定情報を基に、津波避難タワーの整備が望ましい場合は、波力情報などで、どの場

所にとの規模の避難タワーが良いのか、手順を踏んで対応したい。

地域によって、地下シェルターを検討しているところもあると聞いているので、それもあわせ検討も必要ではないかと考えます。

しかし、まず高台への避難が前提で、高台に行けない方が避難タワーに上ることとなります。

質問 浸水のおそれが少ない民間の建物との協定は。

町長 民間の建物ですから、まずお話をしてから、建物が頑丈であるかの調査をし、お願いでできる部分から協定を結んでいきたいと考えています。

防災訓練から得られた問題解決を

問題解決を

質問 町内を5地区に分け、孤立対応訓練や津波避難訓練が行われたが、それぞれの場所の問題点は直ちに検討し解決していただきたい。

町長 今回の避難訓練は、手ぶらで避難している方がほとんどでしたが、本来は、薬・飲み物・お金、夜なら懐中電灯など必要な物を持つべきでは。

町長 今回の防災訓練は、小学校と地域が連携して実施し、今までより地域全体で防災意識について共有し、高めていただいたと思います。

手ぶらで避難した方は、各家庭で必要な

を入れた避難袋を用意し、普段から訓練できればと考えています。

質問 避難路の整備、消防車庫の高台移転は。

町長 整備が必要な避難路については地域の声を、消防車庫については消防団の意見を聞き、検討したいと思いますが、まずは発電機や無線機などの器具を高台へ移転できないかと考えています。

行政・自主防災・消防団の連携を

質問 行政が中心となつて、3者連携の防災訓練に取り組むべきでは。

町長 非常に重要と考へ、体制の維持向上に努めたいと思います。





さ さ き よし の り
佐々木 香徳 議員

消費税増税と梅産業への影響

【農家】 生産経費が増えるのに、内税では売渡価格に転嫁できないことや消費税の税率アップのダブルパンチを受けると、所得は税率8%で4分の1減、10%で3割減となると生産意欲が下がると思うので、

町長 田辺の市場では、競り金額とは別に5%

質問 消費税増税による梅産業への影響について、各立場から質問します。

【加工業者】 関係団体へ売渡価格に消費税分の上乗せを指導する考えは。

買い控えやデフレによつて価格に転嫁できず、売上げのダウンや経費の負担増に耐えられるのか。

【町】 農家所得や業者収益の減収による見通しは。

【参考資料】

毎年の売上額を2,000万円とし、消費税を転嫁できる場合 単位：万円

年		1997	2014	2015	20xx
税率		5%	8%	10%	15%
税込売上	A (=B+C)	2100	2160	2200	2300
税抜売上 (課税売上)	B	2000	2000	2000	2000
預り消費税	C	100	160	200	300
税込生産費 (=仕入・経費)	D	1470	1512	1540	1610
控除対象消費税	E	70	112	140	210
税務署への納税額	F (=C-E)	30	48	60	90
所得	G	600	600	600	600

毎年の売上額を2,000万円とし、消費税を転嫁できない場合 単位：万円

年		1997	2014	2015	20xx
税率		5%	8%	10%	15%
税込売上	a (=b+c)	2000	2000	2000	2000
税抜売上 (課税売上)	b	1905	1852	1818	1739
預り消費税	c	95	148	182	261
税込生産費 (=仕入・経費)	d	1470	1512	1540	1610
控除対象消費税	e	70	112	140	210
税務署への納税額	f (=c-e)	25	36	42	51
所得	g	505	452	418	339

が農家に払われているので、生産者団体（農協梅部会や梅干生産者協議会）には、歩調をとるように働きかけた。

また消費税は、消費者が負担すべき本来の姿になるように努力していきたい。

それよりも事業費40億なら、4億円の消費税の負担の方が大きいのではないかと思います。

町長 金融支援は今のところ考えていませんので、消費税は消費者へ転嫁するように努力し、消費税増税の中止についての意思表示は

町長 きちんと転嫁できると争いはなくなるので、郡・県・全国町村会を通じて国に強調していきたいと考えています。

質問 転嫁問題は未解決のまま、消費税増税実施日をはさんで「売り惜しみ問題」が起きると金銭では計り知れない打撃だと思つて、地方の現実についての声も上げていくべきではないか。



質問 近隣にも影響する積極的な答弁だと思

います。ただ、加工業者の財務状況によっては金融支援が必要では。また、消費税増税は業者が獲得した外貨を国が奪ってしまうと、農家や業者が共倒れする道なので、国に増税の中止を求める意思表示をすべきでは。

他の質問

- 地籍調査で面積が増えた土地や宗教法人が所有する土地が仮に政治活動などに使用した場合の固定資産税の課税
 - 町内のトンネルやエレベーターの点検・報告体制
- を質問しました。

いけだ まさと
池田真作人 議員

学校給食費の軽減について

質問 平成25年4月から、学校給食に南部小・中学校が加わり、これで全町小・中学校で実施されることは、旧町の保護者にとって長年の願望でしたが、一方で学校に2、3人を通わせる家庭からは給食費の負担が重たいとの声もあります。

南部小・中学校は町内で最も大きな規模であり経費も増大しますが、反面、仕入れコストや配食スケジュールなどのメリットも期待できますので、子育て世帯の支援という観点から、せめて3人目以降の給食費の軽減を求めたいので、3人以上の小中学生を持つ世帯は何世帯ですか。

教育長 子育て世帯の支援は大変大事であると認識していて、町としても様々な施策を講じています。



質問された3人以上の小中学生をお持ちの世帯数は133世帯で、3人目からの給食の軽減については、あらゆる角度から慎重に検討していかなければならない問題だと思います。

質問 この問題を取り上げたのは、子育て世帯の貧困層が増えている背景に、国の悪政による非正規雇用の拡大ということですか。町ができることは、

町でやっていかないと少子化は止めることができないため、給食費の軽減は全国的に「食育」という点で無料化が進んでいます。古くから実施している自治体では出生率が上り、人口増の効果ありますので、3人以上の133世帯については半額か全額の無料化を。

教育長 3人以上の世帯に対して給食費を補

助する気持ちは理解しています。

高齢者施策の充実にもつながると考えますが。

質問 昨年1月から中学校卒業まで医療費無料化と併せて、子育て世代を応援する、その世代が増えれば高齢者を支える人口が増え、

教育長 長い目で見ないと効果が表れてこないと実感していますので、慎重に検討していきます。

県道200号の一部歩道の整備について

質問 この県道の歩道には、人が歩く、車イスが通る真ん中に木がある。県に歩道の整備と車道の右折帯を広くするように要望すべきでは。

町長 元々は町道であったが、県道に昇格された。からは放置されてい



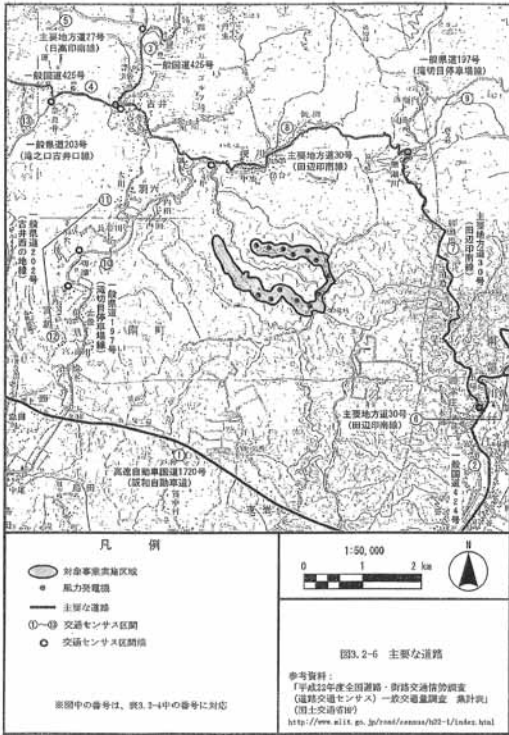
歩道ではなく路側帯というところであった

ので、右折帯も含め、県に改善を求めています。



もり さか よし あき
森坂義明 議員

仮称：印南風力発電所建設に伴う 当町住民の反応と町の意見は



質問 三井造船株が、

印南町とみなべ町の境にある黒潮フルーツ道路沿いの山中で、クリーンエネルギーの1つと言われている風力発電(2千kW×15基)の計画をされていますが、風力発電のある各地では風車から生じる低周波などにより、色々な身体的症状や鳥獣被害など出ているとも言われています。

町長 (仮称) 印南風

力発電に対する環境影響評価準備書の縦覧が平成24年7月6日から20日までの間、当町で行われ、町民の方から「低周波音調査すべきである」、「低周波の影響でイノシシやシカが発電機周辺から追われて鳥獣被害がよりひどくなるのでは」、「ミツバチが低周波の振動で活動しなくなり、梅の交配に影響はないのか」、「計画中の風力発電の近くに農地があり、そう遠くない所に民家

も存在する」との意見がありました。

その後、9月18日に県知事を通じて経済産業省へ町の意見として提出した内容ですが、「計画者から本町に対して騒音の模擬体験を含めた説明を受けたが、まだ、隣接地区住民や近くに農地のある住民から騒音、振動、低周波被害を心配する意見があり、さらなる調査を」、「生態系の部分については設置箇所周辺での野生動物や生態的影響及び生息地の移動による農地及び集落への影響調査を」、「設置後の対応部分では、被害が発生したときは速やかに対処したい」などです。

その後、印



質問 風力発電計画地周辺の説明会は行いましたか。

町長 各地域での説

明会が行っていないが、環境省で出された追加項目に、みなべ町のこともありますので、今後各地域での説明会の要望をしていく考えで、町民の意見を十分汲み取って、言うべきことははっきり言って、皆さんの健康を守っていく考えです。

くすもとせいじ
楠本誠二 議員



・みなべ町の起債要許可団体について ・商店街の発展に伴う道路整備拡張については

みなべ町	実質公債費比率	(対象年度)	県下30市町村中の順位
平成20年度	22.7	(平成18～20年度)	30位
平成21年度	22.3	(平成19～21年度)	30位
平成22年度	20.7	(平成20～22年度)	30位
平成23年度	18.1	(平成21～23年度)	29位

※各年度の実質公債費比率とは、3ヶ年の平均値で算出されています。
※起債要許可団体とは、実質交際費比率18%を超える市町村が起債を要する場合、国や県の許可が必要です。

質問 みなべ町の実施公債費比率（借入金の比率）の現在の状況、県下での位置は。また今後の見通しは。

町長 県内で2番目に高いのですが、ここ4年間は徐々に改善に向かっていきます。大きな要因は、学校の建て替えや耐震改修、保育所の建て替え、町

道や小倉谷農免道路などの大型事業が完了し減っているからです。合併特例債については、建設事業に対する発行可能額は52億円があり、うち37億円が発行済みです。今後も国の補助金や交付税算入される地方債を活用して、まちづくりを進めていきたい。

質問 商店街の発展に伴う道路整備については、南海トラフ巨大地震対策、緊急車両の進入道の確保などについては。

町長 細かく煮詰まっているわけではありませんが、財政との関係で長期の計画を立て、優先順位をつけ、早急に救急車・消防車が通れる道を整備していきたい。



空き地や空き家は個人の財産ですが、誰も住んでいない、自分で解体もできないが町へ寄付するので解体をしてほしい時は受け入れるので、町から話し合いをするものでもありません。地域のまちづくりで利用できる部分は利用していきたい、災害の時は集落に1箇所でも空き地があれば、一旦そこに避難してから高台へ

の避難が一番スムーズにできると思います。防災減災道路の位置づけを重点にして順位をつけ、ぜひ任期4年間でやっていきたいと思いますが、一番大事なことは、町民の皆さんや地域の皆さんがやる気をもっていただく雰囲気づくりから取り組んでいきたいと思っています。



なか もと こういち
中本光一 議員

・災害時における避難困難地域の 一時避難場所について

・避難場所、避難経路の改善について

質問 行政が行わなければならぬことは、避難場所の確保と避難経路の整備だと思えます。避難困難地域での一時避難場所と避難タワーについて質問します。災害は、いつ起きるかわかりません。

特に、地盤の低い気佐藤や千鹿浦地区などは、来年3月に発表する県津波浸水地域の想定まで待たずとも、防災避難タワーの具体案を考える必要があると思います。

避難タワーを



町長 避難タワーを建設する際、各市町村は県へ交付金を要



避難場所表示板と避難経路に ソーラー電灯を



質問 避難場所は、日頃その地区に住んでいる方々は、周知していると思いますが、他地区から来た人にはわかりません。

従いまして、避難場所に通じる主な箇所に表示板を取付けていたいただきたいと思えます。それと関連しまして災害は何時来るか分かりません。停電になることもあり。各人、懐中電灯を持って逃げると思いますが、途中予期せぬ倒壊物も考えられます。白浜町では、既に取り組んでいる

のことですので、みなべ町もぜひ、避難所・避難経路にソーラー電灯の設置を考えていただきたいと思えます。

町長 避難場所を猪之山とか埴田の高台に求めていかざるを得ない状況であると思えますので、避難対策の確立とともに誘導表示などの整備に努められるよう検討していきたい。

ソーラー街路灯につきましては、基本は個々に懐中電灯を持つて避難ができる取り組みをしていきたい。

主要な避難場所、避難経路では避難者が集中するという危険性がありますので、回避するために必要な整備などを行っていきたいと考えています。

他の質問

●みなべ町の活性化を質問しました。

なか い しげ お
中井重雄 議員

紀州の森林対策について

質問 森林や自然保護について質問します。

カシノナガキクイムシの被害が増加し、最近、みなべ町島之瀬地域でも確認されたと聞きました。

カシノナガキクイムシは、体長5mm程の甲虫で、シイ・カシ・ナラ・ウバメカシなどの広葉樹の幹に入って増殖し、ナラ菌を蔓延させて枯らしてしまうこともある虫で、県南部では被害が急増し、カシ・ナラ類の集団的な枯死が発生しています。

町の産業である紀州備長炭の原木ウバメカシやカシが危ないので被害の拡大防止が必要です。

虫の侵入している木を早く見つけ処理することも大切ですが、住民に知らせる手立てはとられているのか。

町の問題ではないので、国や県へ積極的に



働きかけ、連携していかなければならないと思います。

町長 紀州の森林対策ということで、報道などと言われておりますように、カシノナガキクイムシは備長炭の原木であるウバメカシを食べたり、焼いた炭の火力が一定しなく、立ち消えするとも聞いて

います。

それで、一番良い方法としては、太いウバメカシの木に虫を寄せるエサとして山に積んで、一網打尽にする方法が串本や新宮辺りで行っています。

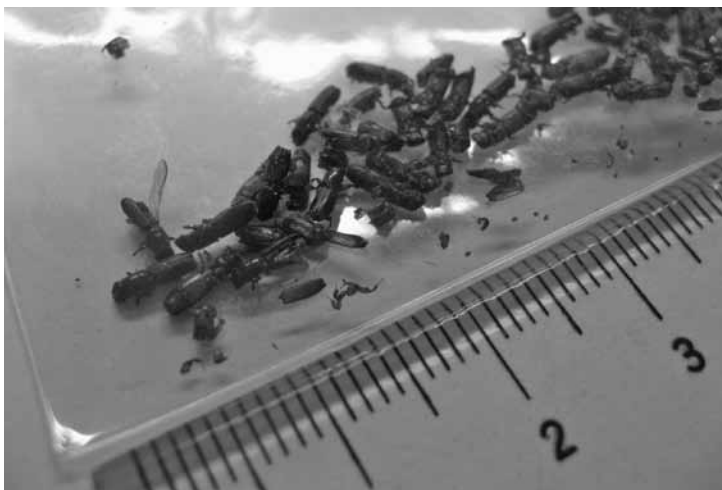
最近、島之瀬地内のダム近くで発生被害の報告があり、県が調査した結果、2本の被害樹を確認し伐採処理さ

れました。

その後は町内での発生はありません。

質問 今のところ島之瀬でしか確認されていませんが、今後、被害が確認された場合は、県と相談して行うのですか。

町長 町民の皆さんからも情報を得たいので、広報でもPRしたいと考えており、情報が寄せられたら、山へ行き調査も行います。



カシノナガキクイムシ



しんぞうけんじ
真造賢二 議員

老人介護施設の将来ビジョンは？

➔ 重要課題 近隣市町との調整必要



ときわ寮「秋の運動会」

質問 町内の2ヶ所の老人介護施設は常に満室状態で、多くの方が待機されている。町内に、新たな施設の整備が急務では。

町長 町内2つの施設の定数は110名で待機者は77名、うち要介護度で入所の必要性が高い方は28名です。施設の整備については、県及び福祉圏域（みなべは田辺・西牟婁圏域）における介護計画に基づく枠の確保が必要で、3年ごとに見直

しています。また、介護基盤の充実と個人の介護負担のバランスが、どの市町でも大きな課題です。周辺市町と調整し、周辺市町と調整したうえで改善していき、新設だけではなく既存施設の増床も考え、同時に要介護度が4や5にならない予防的施策にも重点を置いていきたい。

定員 110名 満室	119名	
町外 54名	町外施設 54名	77名
町内 56名	町内施設 54名	要介護度 4,5 28名
町内 2 施設 入所状況	町内 施設入所者	待機者

質問 県の防護柵補助事業は、1まとまり3戸以上は不可という現

町長 既に日高川町長と話を進めていて、オリで捕獲して止め刺しをしていけば受け入れ可能とのことでした。

質問 「ジビエ工房紀州」との提携は。

町長 日高地域鳥獣害対策本部を立ち上げて、シカの管理捕獲や狩猟免許保持者確保、御坊での試験実施の要請や捕獲後の焼却処分なども検討中です。

質問 さまざまな対策にも関わらず被害は深刻なのでは。

状況は、不合理な条件だと思いが。

鳥獣害被害対策について ➔ 農家が補助(町・県・国)選択



鳥獣害防護柵

町長 県の以前の条件では、1戸だけ飛び地の場合は対象外となっていたので是正を要望し、現在は1戸でも対象となる条件になっています。3戸以上の場合には国の補助があり、農家の皆さまには、町・県・

鳥獣害防護柵補助事業	
条件	
町	2戸以上、飛地可
県	2戸以上、飛地可 一まとまり3戸以上不可
国	一まとまり3戸以上、飛地不可

他の質問
●台風12号災害の総括を質問しました。

国のどれかを選択していただけていますが、国の補助があるなか、県独自に3戸以上に補助することはかなり困難ですが、辛抱強く要請していきます。

常任委員会報告

平成25年1月28日に総務文教常任委員会と産業建設常任委員会が、平成23年台風12号被害による災害現場の現地視察を行いました。



総務文教 常任委員会

各委員は、高城小学校グラウンド法面崩壊や共和テニスコートの災害復旧工事の完了状況や、年度内の完了に向けた清川小学校坂西線の法面崩壊や千里ヶ丘球場バックネット裏法面崩壊の災害復旧工事を確認しました。

各委員は、海岸部の津波対策とともに、山間部での土砂崩れ（山津波）も大変恐ろしいことを再認識しました。また、大規模な災害現場の復旧が進んでいる状況も確認しました。しかし、復旧には時間がかかり、なかなか進まないことも実感しました。



産業建設 常任委員会

●委員会のまとめ
今回視察したのは災害復旧工事が進んでいる現場でしたが、小規模な災害現場は業者の工事手持ち状況や工事箇所数の多さによって、未着手の場所も確認しました。
早急に、町や業者の努力によって、災害復旧工事に着手できるように頑張ってください。



議員発議

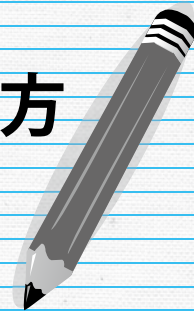
平成24年第4回定例会では議員発議があり、地方自治法の一部改正により、みなべ町議会会議規則や委員会条例の一部を改正する案が提出され、審議した結果「議決」されました。

- ・発議第1号 みなべ町議会委員会条例の一部を改正する条例について
- ・発議第2号 みなべ町議会会議規則の一部を改正する規則について
- ・発議第3号 みなべ町議会全員協議会運営規程の一部を改正する規程について



追跡調査

議員の質問とその後の行方



あのか、議員が一般質問した内容や各委員会が提言した内容が、町施策にどのような内容で反映したかを確認するための調査です。

平成23年12月定例会 一般質問

高齢者の方に、肺炎球菌
ワクチン接種への補助を

町長答弁

財源措置をとるよう、
国へ要望いたしました。

どうなった

結果

国は、まだ財源措置が図られていない。このため、町単独で平成24年度から75歳以上の方の接種に対し、5,000円の補助を実施しています。

平成22年3月定例会 一般質問

町の特産品（梅・備長炭・
魚など）を町の玄関である
第1庁舎に置けないか

町長答弁

町内にある特産品を活かし、
早々に検討してまいります。

どうなった

結果

特産物展示コーナーの設置に向けて、現在は関係機関と展示内容などについて協議中です。なるべく早く設置できるよう取り組んでいきます。

☆お☆知☆ら☆せ☆

3月定例会や予算特別委員会を傍聴しませんか？

- 議会日程（予定）
- 3月4日 開会
 - 3月7日 一般質問
 - 3月12～15日 予算特別委員会
 - 3月18～19日 議案審議

今、議会でどんなことを審議しているの？町はどんな計画があって進んでいるの？

審議している内容は、あなたの生活に関わることがたくさんあります。

3月議会は、1年間の予算を決める重要な議会です。

今年は初めての試みとして「予算特別委員会」を設置します。

これは担当課職員も同席して、よりスムーズかつ十分な予算審議を行うためです。

一緒に活動しませんか？

フラダンスサークル マルヒアカイ

（穏やかな海の意味）

- 練習日時 第1、3、4金曜日
午後7時30分より
- 練習場所 南部公民館
- 主な活動 白浜海開き
秋の芸能祭
2年に1回の発表会
- 一言
ハワイの音楽に癒しを感じ、
和やかな雰囲気です。どなたでも大歓迎です、
一度お気軽に見学して下さい。
指導者 籠畑 ひとみ
代表者 栗山 和歌子
連絡先 南部公民館
☎72-1400



●議会・議会だよりへの意見や感想

地形を考慮した避難経路や危険回避ルートのマニュアル作りを、町に働きかけて欲しい。

発行 みなべ町議会
編集 議会広報特別委員会

ようこそみなべ町へ

他市町から嫁いで来られたお嫁さんの紹介コーナーです



やまさき ゆきほ かずゆき
山崎 幸穂さん & 和之さんご夫婦（東本庄）

みなべ町へ嫁いで来たお嫁さん、今回は田辺市芳養町出身で平成24年5月5日に、山崎和之さん（東本庄）とご結婚されました山崎幸穂（旧姓：村上）さんの紹介です。

Q どんなきっかけで、和之さんと知り合いましたか？

→親類のおじさんの紹介です。

Q みなべ町に嫁いできて感じたことは？

→ご近所の方や出会う方、皆さんが親切にして下さり、優しい方が多い素敵な町だなと思いました。

Q 町での生活はどうか？（楽しい新婚生活のエピソードもあったらお聞かせ下さい。）

→職場が少し遠いのですが、近所の方からの「どこまで行ってるの？」とか「慌てず気を付けて行きよよ〜」など、優しい一声にとっても嬉しい気持ちになりました。

Q 町に望むことはありますか？

→若い方から年配の方まで、皆さんがより住みやすい町であって欲しいと思います。

◎山崎幸穂さん、ご協力ありがとうございました。

編集後記

昨年11月より、新しい議会がスタートしました。

各委員会の構成で、広報特別委員会も決まりましたので、委員会としては、町民の皆様と議会をつなぐ議会だよりになるように、わかりやすくお伝えしたい思いで、本号より刷新しました。

皆様のご意見やご感想があれば、お聞かせ下さい。

広報特別委員会

委員長 原田 覚